

事務事業名		林道災害復旧事業		会計	一般会計	実施区分			
H28担当課等名		林務課		事業種別	政策	開始	終了		
H28係等名		H28係等名 森林保全係		H27係等名		森林保全係			
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり					
		施策	41	災害対策の推進					
目的	対象(誰・何を)	林道施設の災害箇所			対象指標	指標名及び単位		27年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	現状へ復帰する				箇所数(箇所)		39	
	向上させたい上位施策の成果指標	市民が災害にそなえている割合(%)							
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	復旧率% H26は60箇所+6箇所(材料支給) 66/66=1.00			100	100	100	-	
	定性目標								
事業概要	台風や豪雨災害で被災した林道を復旧する。 <参考>細々目名:林道単独災害復旧事業費								
27年度事業内容	事業内容				名称		活動指標		
	異常気象等により発生した、国庫補助対象にならない小規模な林道施設災害を現状に復旧する。 全48路線対象 1 林道単独災害復旧工事 2 材料支給				1 箇所数 2 箇所数		1 39カ所 2 7カ所		
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		31,744	16,500	16,495	1,300	(地)災害復旧(充当率65%)			
国庫支出金									
県支出金									
起債		2,500	400	400					
その他		10,045							
一般財源		19,199	16,100	16,095	1,300				
人件費計(千円)②		608		608					
正規職員所要時間		170		170					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		32,352	16,500	17,103	1,300				
事業内容・目標達成状況の振り返り	災害を復旧することにより、市民生活の安全を確保することが出来た。								
改革改善の考え方	①問題点	市民生活を守るため、災害が発生した場合、通行車両及び歩行者の安全確保が必要であること、また復旧することにより森林整備の推進や木材搬出経費削減を図れ、森林の公益的機能発揮に寄与するため、改革改善が難しい							
	②改革提案	工法検討や効率的な事業実施により、コスト削減を図る							